

あいさい通信

発行：あいさいボランティアガイドの会 編集：若山

愛西市森川町井桁西 27 愛西市観光協会内

電話：0567-55-9993

ASK総選挙



今年も1月29日（日）に「第3回あいさいフェスティバル」を愛西市文化会館にて愛西市観光協会が開催します。

1月31日は、1（いち）をI（あい）と読み替え、語呂合わせで、“1.31（あいさい）の日”、「愛妻の日」でもあり、「愛西の日」でもあります。2017年の1月31日は火曜日となりますので、今年は日程変更して日曜に開催されます。開催内容などの詳細は愛西市観光協会などに置いてありますチラシをご覧ください。

「あいさいフェスティバル」の中に『呈茶コーナー』があります。愛西市や津島市など西尾張地方では日常から抹茶を飲みます。珈琲や煎茶ではなく抹茶、この抹茶文化は全国的に見ると独特です。抹茶をいただきながらコミュニケーション、密談？、挨拶。織田信長以来、尾張藩社会で続けられた文化であり、愛知県に全国一喫茶店が多いことにもつながっていると思います。

また、これまでの「あいさいフェスティバル」の中で、これまで『愛西市の歴史展』を実施させていただいてきましたが、今年は『愛西市の観光名所展』を開催します。

『愛西市の観光名所展』としましたが、「愛西市に観光名所はあるの？」と思われた方もいると思います。私も疑問です。昨年末、映画『君の名は。』で一躍有名になった飛騨市へ行き、飛騨市は観光資源をうまく生かし、観光地として、より有名になっていると思いました。

一方、愛西市佐屋町の“水鶏塚”には、毎年何人かの松尾芭蕉ファンが全国から巡礼に来られます。また、織田信長生誕地である勝幡城址について調べに来られる方がみえます。観光資源はあると思いますが、旧跡を巡り地元の名産を食べ一日楽しめる観光地かということ？？？

そこで、展示会として、愛西市にある観光資源のパネルなどを見学いただき、会場で「愛西市に観光地はあるの？緊急アンケート」を実施することにしました。題して『愛西（AS）市の観光（K）資源』総選挙です。アンケートの分析結果は次号で掲載する予定です。

今年 は 酉 年

2017年の干支は、丁酉(ひのととり)です。酉(鳥)年は、鶏が羽ばたくように飛躍の年と言われます。また、「酉(ゆう)」という漢字は、酒樽を象形化したもので、果実が成熟の極限に達した状態を表しているとされ、商売繁盛する年とされます。

ちなみに、干支とは、十干と十二支を組み合わせた数詞で、暦を始め、時間、方位などにも用いられています。酉の刻とは概ね18時、酉の方角とは真西を指します。

干支の十干(じゅっかん)とは甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の10種類からなり、十二支(じゅうにし)とは子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥の12種類からなっており、これを合わせて干支と呼びますが、組み合わせが60となっているため、周期が60年で戻ることを還暦と言います。60年前の1957(昭和32)年は、日本の南極観測が始まった年、ソ連が世界初の人工衛星スプートニク1号を打ち上げた年です。その12年前、終戦(1945年)も酉年だったのでですね。

最近の酉年を振り返ると、2005年には愛知万博、1993年には皇太子のご結婚がありました。その一方で、2005年は記録的な大雪、1993年は記録的な冷夏の年と記録されていますが、今年は・・・？。

～ 愛西市周辺の観光 今後の予定 ～

- 1月29日(日) 第3回あいさいフェスティバル(於:文化会館)
- 2月 9日(木) 難追神事(於:稲沢市の尾張大国魂神社、15時頃～)
- 11日(土) 管粥神事(於:日置町の日置八幡社、7時頃～)
- 12日(日) 定納のオビシヤ(於:二子町定納の白山神社、14時頃～)
- 19日(日) 勝軍延命地藏堂の餅投げ(於:西條町の勝軍延命地藏堂、16時頃～)
- 25日(土) あいさいジュニア・シニア検定(於:文化会館)
- 26日(日) 烏呼神事(於:津島市の津島神社、14時頃～)
- 開扉祭(於:津島市の津島神社、19時頃～)
- 3月12日(日) オコワ祭(於:勝幡町の勝幡神社、9時半頃～)
- 25日(土) 木曾川観光船運航開始(～11月19日(日))

V G 2月 定例会 の 予 定

2月定例会は、2月8日(水)バス研修旅行を兼ねます。

◇VG会1月定例会(1月15日(日)9～12時 於:愛西市文化会館、16人出席)

- 1) 第3回あいさいフェスティバル(1月29日)への協力体制を確認
- 2) 1月催事への参加報告
- 3) 協議事項

新年度に予定する月例会の進め方、会員継続、保険料など会費、その他について意見交換しました。また、伊賀上野研修旅行の日程、出欠を確認しました。

定例会後の役員会で、新年度の月例会では、打ち合わせ会、現地研修会、一般向けモニターツアーなどを組み合わせた年間計画を次回定例会で提案することになりました。